

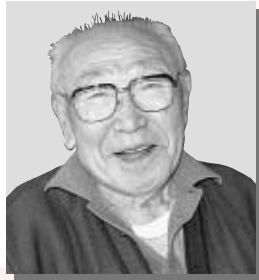
明治44年生まれ



大平 ハルさん
(95歳・江刈馬淵)

これまでどおり散歩や草刈り
を続けながら、1年を健康
で無事に過ごしたい。

大正12年生まれ



木ノ下 傳次郎さん
(83歳・新町)

これまで収集、保管してきた
古銭を磨く。いい事があつた
と思える年にしたい。

昭和10年生まれ



小倉 セツさん
(71歳・下冬部)

高齢者大学などがたくさん
集まる行事に参加して、楽
しい1年にしたい。

昭和22年生まれ



田向 次雄さん
(59歳・田子)

今まで以上に健康に気を付
けて、仕事を一生懸命に勤め
あげたい。

わたしたち亥年生まれ

2007年の
テーマはこれ!



イノシシ年に生まれた
みんなに、今年やりたい
ことや頑張りたいこと
を聞いてみたよ。

昭和46年生まれ



大上 孝宏さん
(35歳・寺田)

子どもたちと過ごす時間を
増やし、一緒にスポーツを楽
しみたい。

昭和58年生まれ



星野 正人さん
(23歳・星野)

いろいろな活動に参加し
て、葛巻の自然の良さを全国
にアピールしたい。

平成7年生まれ



清水野 綾子さん
(11歳・江刈馬淵)

3学期の勉強を頑張りたい。
算数の計算がもっと出来るよ
うになりたい。

町民憲章

今年のテーマ「あいさつ」

よりよい町づくりを目指す町民の合言葉「町民憲章」。
葛巻町町民憲章推進協議会（近藤道雄会長、構成71団体）
では、町民憲章を町民の心に意識付ける推進役として、普及
啓発活動や各種事業を行っています。
今年のテーマは「進んであいさつをしよう！」
家庭や各団体の活動の中で、このテーマを共有し、気持ち
の良い1年を過ごしませんか。あいさつなんて当たり前と思
われるかもしれませんが、人間関係、そして生活の基本とな
るあいさつを大切に、積極的に笑顔で行う町にしましょう。



総合センター前に建立されている石碑

年頭のごあいさつ 葛巻町長 中村 哲雄



明けましておめでとうござ
います。町民の皆様におかれ
ましては、お健やかな新年を
迎えられたこととお喜び申し
上げます。

災害に強い町づくり
昨年は、過去最大の雨量に
より被害額約四十億円とい
う大災害に見舞われました。
これを機会に、河川の護岸
工事や道路の改修はもちろん
ですが、各自治会には自主防
災組織を結成し、町は情報伝
達システムを構築するなど今
回の災害を教訓とし「災害に
強い町」を構築して参りたい
と存じます。

災い転じて福と成す

目立つ町民の活躍
災害の年ではありません
が、町民の活躍が目立った年
でもありました。

消防操法岩手県大会では、
第一分団と第六分団が二十四
年ぶりのダブル優勝、そして
六分団が全国大会出場とい
う快挙を成し遂げました。

個人では、町出身の阿部善
隆選手が都市対抗野球で全国

報を提供しました。今月は
「バイオマス活用優良表彰」
で農林水産大臣賞の受賞が決
定。畜産大賞を受賞したくず
まき高原牧場は、十二月にグ
リーンツーリズム大賞（毎日
新聞社主催）に輝きました。

基幹産業の酪農では、県畜
産共進会で中六角保宏さんが
農林水産大臣賞の受賞、東日
本デイリーショーで折元金喜
千さんがリザーブ・チャンピ

大会に出場します。

林業では、県で初めて森林
組合が保全管理する「企業の
森」が創設され、三件の協定
を締結しました。このことは、
本格的な企業の森であるとの
高い評価を得ており、町が制
定した「ふるさとづくり寄附
条例」と連動するもので、山
村「くずまき」からの情報発
信と森林保全に対する理解と
関心を深めました。

英知の結集
今年、協働のまちづくり
を進め、町民の皆様との信頼
関係の構築に努めて参ります。
ここ数年吹き荒れた国の行
財政改革の嵐と本町が受けた
大雨による大災害などを、町
民の英知を結集し、災い転じ
て福と成す年にしたいと考え
ております。

皆様より一層のご指導と
ご支援をお願い申し上げ、新
年のごあいさつといたします。

優勝、美容技術選手権大会で
日本一に輝いた栃丸保子さ
ん。また、小中高生のスポー
ツ面、文化面での活躍もあり、
町民が輝いた年でした。

産業が光を放つ
町の新エネルギーの取り組
みでは、日本や中国、韓国か
ら十五人が来町して環境・エ
ネルギーシンポジウムが開催
され、東アジアの国に町の情

オン、いわて農林水産表彰で
千春農場が「意欲ある担い手
賞」の受賞。酪農の町らしく
牛の割蹄（爪切り）競技会で
川村正志さんが全国大会に出
場。北海道総合畜産共進会、
牛のリードマンコンテスト小
中学生の部で中村大地君が一
位、岩泉慶君が二位に輝く快
挙がありました。

今月は、農協青年部が活動
実績発表で県代表として東北

文化の薫り高い町
風と恋の俳句コンテストの
開催も五回を数え、全国各地
から多くの投句者が訪れまし
た。また、選者の黛まどかさ
んから、さまざまな場面で
「くずまき」を全国に紹介し
ていただいております。

黛さんの指導により、小学
生をはじめ町民が全国の俳句
大会で上位入賞を果たすなど
持てる資質が開花し、その能
力が発揮されました。合唱や
踊り、ジャズダンス、ピアノ
の発表会など文化活動が活発
な年でもありました。